

## 平成 29 年度 新潟大学佐渡 3 施設合同学生発表会

森、里、海やそこに暮らす生き物について研究している学生の発表会を行います。どなたでも参加大歓迎です。ご興味のある方は、お気軽にお越しください。事前申し込みや参加費は不要です。

2018 年 2 月 24 日(土) 13:00~17:30 ※途中参加可能

トキ交流会館 1 階 大ホール (佐渡市新穂潟上 1101-1)

### 1. 卒業論文発表

13:00~13:15 柳澤 海広 (農学部 佐渡ステーション)

ヤマアカガエル、モリアオガエル幼生の防衛形態変化に関する野外研究

13:15~13:30 平方 広大 (農学部 佐渡ステーション)

ミズナラにおける萌芽枝形成と抑制芽との関係

13:30~13:45 木戸 杏香 (理学部附属臨海実験所)

佐渡島における両側回遊魚シマヨシノボリ仔魚の海洋生活期間

13:45~14:00 上村 佳正 (理学部附属臨海実験所)

遺伝子改変魚を用いたクサフグ GnRH2 遺伝子の発現調節についての解析の試み

### 2. 修士研究発表

14:10~14:30 内木 翔大 (農学部 佐渡ステーション 修士 1 年)

ヒノキアスナロ林の更新様式が群落構造に与える影響

14:30~14:50 片山 瑠衣 (農学部 佐渡ステーション 修士 1 年)

Camellia 節の花形態の比較

14:50~15:10 伊藤 菜美 (農学部 佐渡ステーション 修士 1 年)

溪流攪乱に影響される林床植生の種組成と季節変化

15:10~15:30 古郡 憲洋 (農学部 佐渡ステーション 修士 1 年)

管理手法の異なる里山棚田景観における土壌動物群集を用いた環境指標の開発

15:30~15:50 井田 勇也 (農学部 佐渡ステーション 修士 1 年)

窒素循環を指標とした里山評価

15:50~16:05 休憩

16:05~16:25 佐藤 鴻志郎 (理学部附属臨海実験所 修士 1 年)

クサフグの半月周性産卵リズムに関する研究

16:25~16:45 武藤 公樹 (農学部 佐渡ステーション 修士 2 年)

常緑草本オオミスミソウの越冬葉の生態的意義

16:45~17:05 小黒 環 (理学部附属臨海実験所 修士 2 年)

生態調査と大規模 DNA 分析から明らかとなったリュウキュウアユのメタ個体群構造

17:05~17:25 伊藤 岳 (理学部附属臨海実験所 修士 2 年)

交尾行動と精子競争が駆動する海産カジカ類の精子の平行進化とその分子基盤についての研究

問い合わせ

新潟大学農学部附属フィールド科学教育研究センター佐渡ステーション (担当: 菅 尚子)

tel: 0259-78-2613 (平日 10:00~17:00) fax: 0259-78-2929 email: [sadoken2011@gmail.com](mailto:sadoken2011@gmail.com)